

暗闇がやってくる (1988)

NIGHTFALL

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

時間 80分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

その惑星は複数の太陽に囲まれ、常に光に包まれていた。だが予言者ソールは近く訪れるであろう闇の進行によって世界が危機に陥ると告げた。夜の到来によって人々は狂気に呑み込まれていくのだろうか……。SF作家の御大I・アシモフの短編『夜の終わり』を原作にした奇妙なSFドラマだが、脚本・監督が「戦場のメリークリスマス」やニコラス・ローグ作品でシナリオを書いていたP・メイヤーズバーグだと知れば納得する部分もある。しかしだからといって面白い作品になっている訳ではない。淡々とした描写はガラガラとしかなっておらず、物語や人物は説明不足の上に魅力に欠ける。はっきり言って娯楽の要素は微塵もない。この理由は、ロジャー・コーマン率いるコンコード製作だからというだけではないだろう。

【クレジット】

監督	ポール・メイヤーズバーグ	Paul Mayersberg
製作	ジュリー・コーマン	Julie Corman
原作	アイザック・アシモフ	Isaac Asimov
脚本	ポール・メイヤーズバーグ	Paul Mayersberg
	ティム・カーネン	Tim Curnen
撮影	ダリウス・ウォルスキー	Dariusz Wolski
音楽	フランク・セラフィン	
出演	デヴィッド・バーニー	David Birney
	サラ・ダグラス	Sarah Douglas
	アンドレア・ミリアン	
	アレックス・カナー	